

一般ロッカー/掃除用具保管庫 取扱説明書

このたびは、当製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
本製品をご使用になる前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管して下さい。

安全上のご注意

使用上の安全を確保するため以下のことをお守り下さい。

⚠ 警告 取扱いを誤ると、死亡又は重傷を負う可能性があります。

1. スチール家具を設置する場合は、倒れ防止工事を必ず行って下さい。
製品を壁又は床に固定することで、転倒によるけがを防ぐことができます。
2. 開いた扉の上部に手をかけて力を加えないでください。倒れてけがをすることがあります。
3. 廃棄する場合は専門業者又は購入店へお申し付け下さい。

⚠ 注意 取扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

1. 本製品は屋内仕様です。故障やサビの原因になりますので屋外には設置しないで下さい。
2. 次の物は絶対に収納しないでください。
 - ①放射性物質・毒物・劇物・爆発物・揮発性物質等の危険物。
 - ②現金、証券等の貴重品
 - ③生き物、冷凍・冷蔵を要するもの。
 - ④その他収納に適していない物。
3. 直射日光やストーブ等の熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けて下さい。
4. 可動部の隙間に手や指を入れないで下さい。
5. 本体や棚板の上に乘らないで下さい。転倒やけがの恐れがあります。
6. 用途以外のことで使用しないで下さい。けがをすることがあります。
7. 商品の分解や改造はしないで下さい。
8. 異常を発見したまま使用しないで下さい。本体が壊れてけがをすることがあります。
9. 棚板には最大積載質量（等分布で網棚は3Kg・鉄板棚は10Kg・両開きロッカー棚板は60Kg）以上の物をのせないでください。
製品が故障したりけがをすることがあります。
10. 本製品の錠前は簡易施錠です。工具などによる破壊には耐えられません。
収納物の盗難につきましては、一切責任を負いませんのでご注意下さい。
11. 溶接やカシメのゆるみ、ネジ等の欠落などの異常を発見した時は、直ちに使用を中止してお買い上げの販売店へご相談下さい。
12. 必ず水平な場所に製品を設置して下さい。扉の開閉や施錠で異常が発生する場合があります。
13. 本体や棚板の上に乗る、ぶら下る、寄りかかるなどしないで下さい。転倒したり、壊れてけがをすることがあります。
14. 液体が製品に付着した時はすぐにふき取って下さい。放置しますとサビが発生する場合があります。

その他の注意

1. 鍵を紛失しないようご注意下さい。万一カギを紛失された場合は、カギ番号と製品名を確認いただき購入先へご注文下さい。
鍵番号は鍵穴の付近に刻印されています。
2. 製品を第三者に譲渡する時は、取扱い方法を十分に説明して下さい。
3. 扉の開まり具合を日々点検し、不具合が発生した場合は購入店へ修理をご依頼下さい。

日常のお手入れ

- ・日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きを行って下さい。
 - ・表面の汚れが目立つ時は、薄めた中性洗剤を柔らかい布に浸して固く絞り、汚れを拭きとって下さい。その後水で洗った布を固く絞り、水分が残らないように洗剤のついた箇所を拭きとって下さい。
- ※注意 アルコールやシンナー系の溶剤、酸アルカリ性の洗剤は塗装面をいためますので使用しないで下さい。

製品の仕様

寸法 別表-1参照

標準付属部品 別表-2参照

主要材質 冷間圧延鋼材

部材 取手：ABS樹脂

表面処理 アミノアルキドメラミン樹脂焼付塗装

故障・異常の見分け方

以下の症状が発生した場合は右の項目をご確認下さい。

- ・扉が閉まらない。開きにくい。：本体のレベルは水平ですか？ 収納物がはみ出ていたり、こぼれていませんか？
- ・鍵がかからない：扉はきちんと閉まっていますか？ 収納物を詰め込みすぎていませんか？ 本体にゆがみはありませんか？
- ・棚板ががたがたする：本体側の棚ツメに棚板が完全に入っている状態ですか？ ツメは4箇所とも同じ高さですか？

以上のことを処置しても直らない時は販売店へご相談下さい。

また、消耗品には寿命があります。樹脂部品・稼動部の部品に異常が発生した場合は、販売店へお知らせ下さい。

■表-1 寸法表

●一般ロッカー

型 番		外寸法(mm)			1マス内寸法			質量(kg)		
シンナー錠	ダイヤル錠 (本体構成)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	シンナー錠 ダイヤル錠	ダイヤル錠	
NL17		1列1段1人用錠付	317	515	1790	248	1650	23.6	—	
NL1S-L1S-AW	KL1S	1列1段1人用錠付	455			386	1650	27.6	28	
NL27-L27-AW	KL27	2列1段2人用錠付	608			247	1650	37.6	38	
NL37-L37-AW	KL37	3列1段3人用錠付	900			465	1650	47.8	49	
NL47-L47-AW	KL47	4列1段4人用錠付					174	1650	53.6	54
NL67-L67-AW	KL67	3列2段6人用錠付					247	812	49.7	50
NL87-L87-AW	KL87	4列2段8人用錠付					174	812	56.5	56.5
NL27W		2列1段2人用錠付	1119	1790	393	1650	42.0	—		
NL57		5列1段5人用錠付			174	1650	63.0	—		
NL602W	両開扉W608	608	515	1790	540	493	1650	33.0	—	
NL603W	両開扉W608	880			812	466	1650	47.9	—	
DNL603W	両開扉W608錠付				L248・R539		52.8	—		

●掃除用具保管庫

型番	(本体構成)	外寸法(mm)			1マス内寸法			質量(kg)	
		間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	ダイヤル錠	ダイヤル錠
NCP	掃除用具庫W455型	455	400	1790	387	350	1650	24.1	25.7
NCS	掃除用具庫中扉付								26.2
NKHC	掃除用具庫D350								21.7
NSP	掃除用具庫W455								24.1
NSP-A	掃除用具庫錠付	880	515	1790	L413・R366	L465・R360	1650	24.1	47.3
NGPW	扉両開きW880錠付								29.0
CL-13W	掃除用具庫W600	608	515	1790	540	465	1650	24.1	29.0

■表-2 標準付属部品表 (1マス)

※錠前付き製品は錠2枚付

●一般ロッカー

型番	ダイヤル錠 (本体構成)	アミ欄	ハンガー パイプ	フック	名刺紙	鏡	タオル掛	傘立	滴受	鉄板棚	S金具
NL17	1列1段1人用錠付	2	1	1	1	1	1	1	1	—	—
NL1S-L1S-AW	KL1S	2	1	1	1	1	1	1	1	—	—
NL27-L27-AW	KL27	2	1	1	1	1	1	1	1	—	—
NL37-L37-AW	KL37	2	1	—	1	1	1	1	1	—	—
NL47-L47-AW	KL47	2	1	—	1	1	1	1	1	—	—
NL67-L67-AW	KL67	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—
NL87-L87-AW	KL87	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—
NL27W	2列1段2人用錠付	2	1	1	1	1	1	1	1	—	—
NL57	5列1段5人用錠付	2	1	—	1	1	1	1	1	—	—
NL602W	両開扉W608	—	1	—	—	1	—	—	—	2	5
NL603W	両開扉W608	—	1	—	—	1	1	—	—	2	5
DNL603W	両開扉W608錠付	—	1	—	—	1	1	1	1	大2・小2	5

●掃除用具保管庫

型番	(本体構成)	本体付属品					扉付属品				
		棚板	ハンガー パイプ	S金具	フック	滴受皿	雑巾掛	エプロン	滴受	フック	小物入れ
NCP	掃除用具庫W455型	—	1	5	8	1	5	1	1	1	—
NCS	掃除用具庫中扉付	1	—	—	11	1	5	1	1	1	—
NKHC	掃除用具庫D350	—	1	3	—	1	5	1	1	1	—
NSP	掃除用具庫W455	—	1	5	2	1	3	—	—	—	—
NSP-A	掃除用具庫錠付	—	1	5	2	1	3	—	—	—	—
NGPW	扉両開きW880錠付	4	5	—	—	1	5	1	1	1	3
CL-13W	掃除用具庫W600	—	1	10	2	1	3	—	—	—	—

■保証の明細

お使いの当社製品が取扱説明書の注意書による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店又は下記記載のお問い合わせセンターへご連絡ください。

1.保証項目・期間

保証期間は、一般のオフィスまたはご家庭において通常の使用を想定して定めたものです。24時間、年中無休での業務やこれに準ずる過酷な使用での保証期間ではありません。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部分の変・褪色	1年
機構部・可動部	スライド機構・扉の開閉・錠前の故障	2年
構造体	強度・構造体に係る破損	3年

※保証項目は、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2.保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ・お買上げ後の輸送、移動時のお取扱いが不適当なために故障・損傷
- ・誤用・乱用及び取扱不注意による故障・損傷
- ・不当な修理または改造等使用者の責任に帰すると認められる故障・損傷
- ・火災、地震、水害、その他の天災地変及び異常電圧による故障・損傷

■お問い合わせ先

製品に関するご質問は、表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店にお寄せください。

ダイヤルキー錠の使用法

◆開ける方法(解錠)

- ダイヤルナンバーを「0000」にまわして下さい。(図A)
- 取手ツマミを「開」の方向にまわすと開きます。(右にまわす)
- 扉の取手を手前に引きますと開きます。

◆ダイヤルナンバー設定方法

- (自分で決めたダイヤルナンバーに変更するとき)
- ロッカーの扉を開き、扉裏側の錠前部分の設定ツマミを矢印方向(設定)に止まるまで回して下さい。(図B)
- ダイヤルナンバーを自分で決めたナンバーに設定して下さい。
- 例: 1351 (4ケタ)

- 設定したナンバーを動かさずに、設定ツマミを下へ押して下さい。(図B)設定ツマミを印の位置にもどして下さい。(設定完了)
- ◆閉める方法(施錠)
- 荷物を収納後、扉を開けて下さい。
- 取手ツマミを「開」の方向にまわして下さい。(左にまわす)
- ダイヤルをまわして設定されていないナンバーに変えて下さい。(施錠完了)

◆開ける方法

- ダイヤルの数字を設定した数字「例 1351」に合わせて下さい。
- 取手を「開」の位置に回して下さい。(右にまわす)
- 扉の取手を手前に引きますと開きます。

